

話し合いの  
内容と様子を  
お届けします！

第1回テーマ

# 新しい庁舎のことを知ろう 使い方のアイデアを話そう

木造で温かみがあり、  
誰もが使える場所を目指します。

ワークショップの第1回は、新庁舎建設事業の概要を知ることと、使い方のアイデアを話すことをテーマに開催。住民が使えるスペースを中心に、どんな場所があれば自分たちが来やすくなるか、使いやすくなるかを話し合いました。また、住民とともに使う庁舎の先進事例を紹介するなど、意見を言うだけでなく、学びのある話し合いを目指しています。

日にち  
時間  
場所  
人数

2020年9月26日（土）  
13:30～16:00  
中公民館  
15名

発行  
制作

御嵩町  
LifeWork、東畑建築事務所

プログラム



01

はじめに／ご挨拶

会のはじめに、御嵩町役場総務防災課長より参加者の皆様へご挨拶をさせていただきました。



02

自己紹介

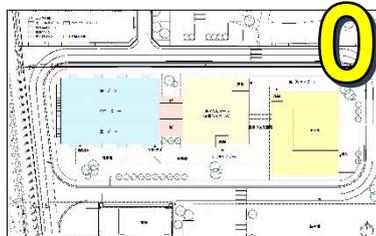
1テーブル3、4人に分かれ、まずは自己紹介をし、お互いのことを知ることから始めました。



03

レクチャー①  
先進事例紹介

庁舎を住民が活用している事例として、土岐市の新庁舎づくりと土岐くらしのラボを紹介しました。



04

レクチャー②  
新しい庁舎について

ゾーニングや設計の考え方、参考になっている事例など、現時点の状況を説明しました。



## 05 Yes, andゲーム

対話におけるコミュニケーションスキルのひとつである「Yes, and (\*1)」について学びました。

(\*1) Yes, and とは、相手の意見を「いいね」と受け止め、「さらに～」を重ねて会話を進めていく手法です。会話に広がり生まれ、相手の気分も害することなく話し合いが盛り上がっていきます。



## 06 ワーク（話し合い） 使い方のアイデアを話そう

オリジナルのシートを使い、新しい庁舎でどんな活動をしてみたいかを考えました。

# 話し合いの内容をまとめました！ OUR IDEA

**概要** 感染症対策として、①受付での検温・消毒、②机の上へのアクリル板の設置、③ペンなどのツールを共有しないこと、④ワークショップ中の手洗い励行、を徹底しましたが、ワーク自体も感染症に配慮した内容にしました。

**工夫** テーブルの中央に模造紙などの大きな紙を置きテーブルメンバー全体で共有する一般的なスタイルではなく、個別でシートをつくり、それを回覧し、その上に意見を重ねて書いていく「寄せ書きスタイル」で実施しました。



バインダー上のシート



シートはすべて異なるデザイン



シートに意見を書き込む



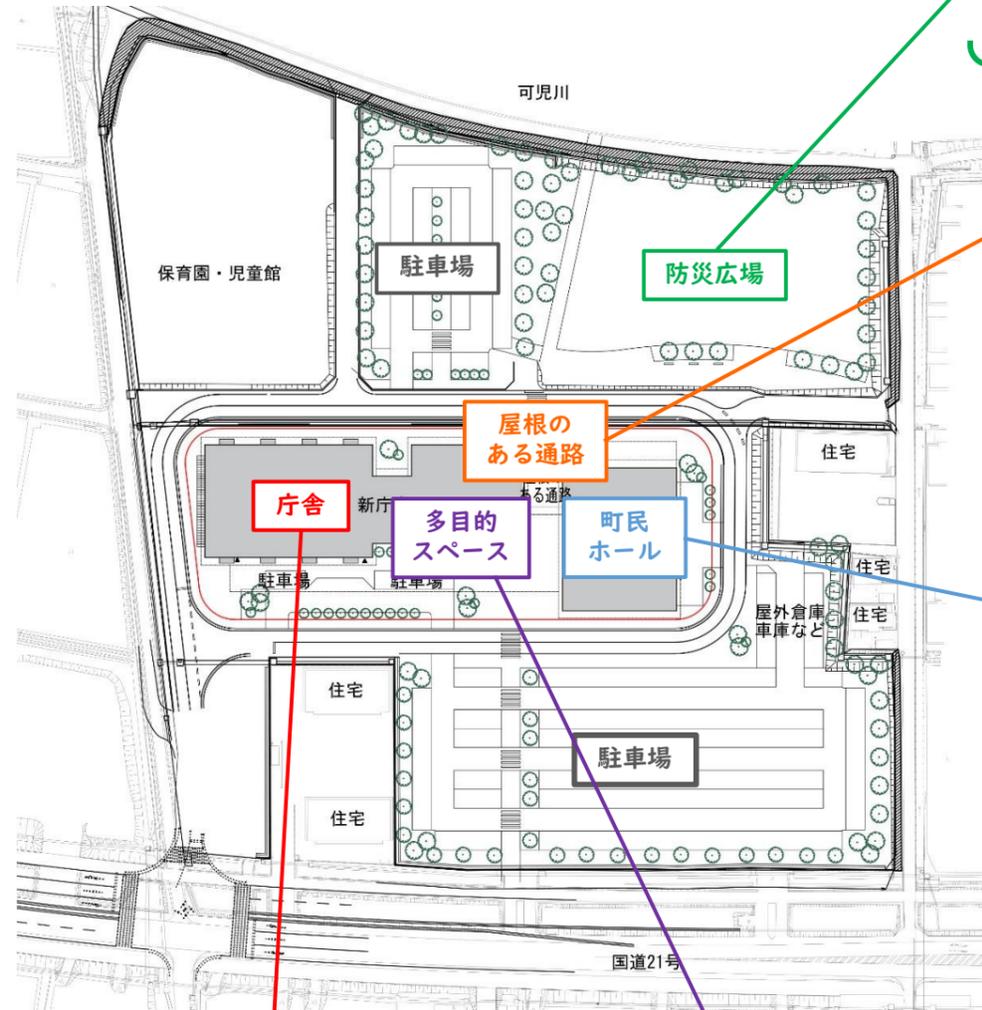
アクリル板越しにシートを回す



アドバイスを追加する



自分だけのシートが完成



- 環境フェア、防災フェア（フェスタ）がやりたい！
- 休みの日に気軽に遊べる！（トイレも近い）
- BBQができるスペース（災害時の炊き出しで利用）
- 芝生広場で誰でも気軽に利用できる場所
- みたけ夏祭りの際にこの防災広場でも祭りができるようにしたらいい
- 防災倉庫をつけてほしい／マンホールトイレをつけてほしい
- 家族や友人とピクニック
- 電車好きな孫と電車に乗って散歩にきたい（芝の広場）

- 通路に住民の作品や子どもたちの絵画などを飾れる
- バリアフリーに配慮した通路にしてほしい
- 雨に濡れない屋根をもっと広げてほしい
- クラフト展などの催し
- フリーマーケット
- 屋根の下なら屋台も広げられるのでは
- 物販、飲食店などイベント時に利用
- 月1回市場を開く

- 映画鑑賞で大きなスクリーンを使いたい。
- 風通しがよく、光が差し込むようにしてもらいたい。
- 演者や講演者の声や動き、しぐさなどが客席に伝わるようにしてほしい
- 明るくして、舞台の奥の方もよく分かるようにしてほしい
- 保育園・幼稚園・小中高の発表会！
- 可動イスがいい！自由
- いろんな講座が気軽にできる
- アリーナとして利用できるホール
- 住民利用だけでなく、プロの団体等も呼べるホール
- 可動式椅子にして災害の時に取り外して避難者のために使える
- 100人程度が利用できるホールがあると便利（映画会、コンサートなど）
- 婦人会で行われているセタコンサート（年1回）がしたい。150名程度。
- 地元の団体のミニコンサート

- 自然に音楽が流したい（待合ロビー）
- 簡易的な図書スペースがほしい
- 子持ちの方が助けを求めやすい空間
- 開放感あふれる執務室にしてほしい。庁舎に訪れたときに迷わないように床面及び頭上にも案内標識をつけてほしい。
- 建物内は明るくする
- 花があるとよい、庭もほしい
- わかりやすい窓口

- カフェが入ったスペースがほしい
- ハンドメイドマーケット（定期開催）
- 学習スペースなどがあり若者が使える
- 10名程度で使用する会議室がほしい
- コミュニケーションスペース
- 子どもの絵や作品などの展示
- 御高の名産、名物の紹介エリア
- 調理エリア、飲食チャレンジ店

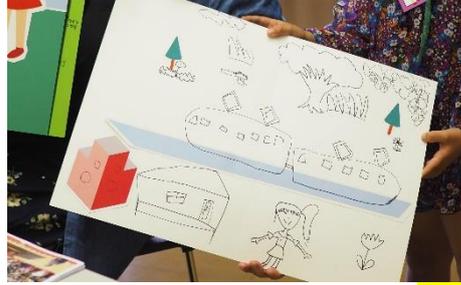
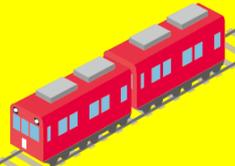




# 07

## 発表／共有

ワークで話し合った内容を全体で共有。一人ずつ、自分の意見やアイデアを発表していきましました。



子どもたちも大人と同じようにつくってくれました！

今日話したような役場ができたらくさんの「つながり」ができていいなと思いました。



庁舎は完成したら終わりではなく、いかに使っていかるところに価値があると思いました。



自分の意見に他の方の意見を足してもらうことによって、なるほど！たしかに！と思うことが多く勉強になりました。



本日、寄せ書きで出た意見が新庁舎や防災広場の設計に活用されると良いと思います。



他の住民の意見を聞くことができ意味のあるワークショップであったと思います。



新しい庁舎のイメージ図を拝見できてよかった。皆さんがホールに興味を抱いているのがよくわかりました。

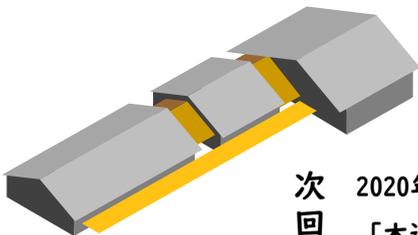


最近是想定外の台風や大雨が当たり前の時代になってきたので、それに耐える建物を作ってもらいたいです



## 進行役からコメント

初回のワークショップ、お疲れさまでした。コロナ禍での開催のため、進め方に工夫が必要でしたが、皆さんのご協力のおかげで良い話し合いの場になりました。ありがとうございます。参加者の声にもありますが、みんなのための場づくりは、意見やアイデア出しだけでなく、完成してから使いこなしていくことが大切です。そのため、今から未来の庁舎を想像して、新しい活動をつくってもらいたいです。そうすることで、ますます御嵩町のことが好きになると思います。次回もよろしくお願いいたします！



次回 2020年10月11日（日）13:30～16:00 中公民館  
「木造を少しだけ勉強しよう」  
「いろいろな場面での使い方を考えよう」



内海 慎一（うつみ しんいち）  
コミュニティデザイナー／LifeWork